

平成31年度下水道応用研究で実施する技術

研究テーマ	FO 膜を用いた超省エネ型下水処理システムの開発
実施者	(一財)造水促進センター、北九州市立大学、長崎大学、水ing エンジニアリング(株)、日本水工設計(株)
概要	下水処理場の省エネ化と創エネ化を同時に実現するため、FO（正浸透）膜処理による下水濃縮技術と嫌気性処理によるエネルギー回収技術を中心とした活性汚泥法を用いない新たな下水処理システムの実用化を目指す。

国土交通省発表ウェブページ：

平成31年度 下水道革新的技術実証事業 等として9技術を採択：

http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo13_hh_000410.html